

ドア錠

1

丁番

2

スライド

丁番

3

開き戸

金具

4

引戸錠

5

引戸

金具

6

上吊式

引戸金具

7

移動

間仕切

金具

8

折戸

金具

9

室内用

アルミ建具

10

取手・

引手

11

スライド

ワイヤー

バスケット

12

収納・

吊金具

13

その他の

家具金物

14

物干金具・

諸金具

15

真鍮

アンティーク

16

設計

施工

ガイド

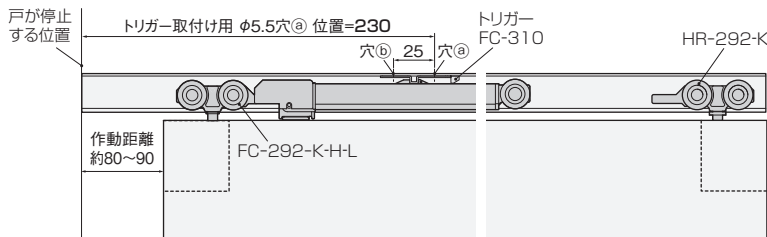
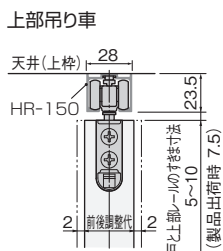
会社案内

使用条件

本文192ページをご参照ください。

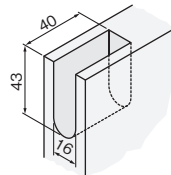
設計ガイド

■金具の納まり参考図



■戸の加工寸法参考図

上部吊り車の取付け加工寸法



下溝用ガイドレールの取付け加工寸法



●戸の高さ寸法の求め方

戸の高さ = 枠の内寸高さ - 上部レールの高さ - 戸と上部レールの最大すきま寸法(左図参照) - 3mm - A

※上式で戸の高さを求めることにより、戸と上部レールのすきま寸法範囲で上下調整ができます。

※上部レールの高さは、HR-150(直付け用)=23.5mm、HR-130(掘込み用)=1.5mm(つばの厚さ)です。

※上式の3mmは、戸を下に調整した際、戸を下ガイドに接触させないための逃げ寸法です。

●B(下すきま寸法)の求め方

B = 枠の内寸高さ - 戸の高さ - 上部レールの高さ - 戸と上部レールのすきま寸法

※戸と上部レールのすきま寸法は、左図の範囲内で任意の寸法を設定できます。

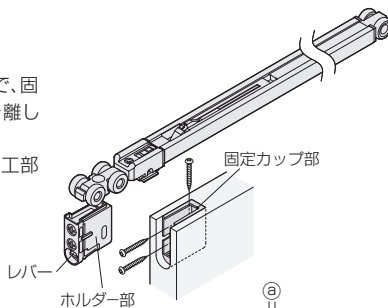
施工ガイド

■金具の取付け方法

1. 上部吊り車の取付け

①ホルダー部のレバーをつまんで、固定カップ部とホルダー部を分離します。

②固定カップ部のみ、戸の木口加工部に取付けてください。

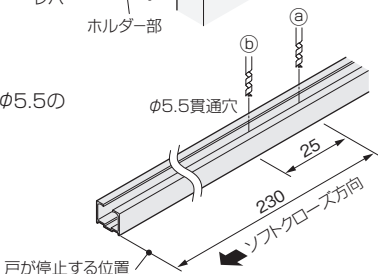


2. レールの穴あけ

①レール芯の所定位置⑥にφ5.5の貫通穴をあけます(2ヶ所)。

ご注意

レール内に残った切り粉は
取除いてください。



3. レールの取付け

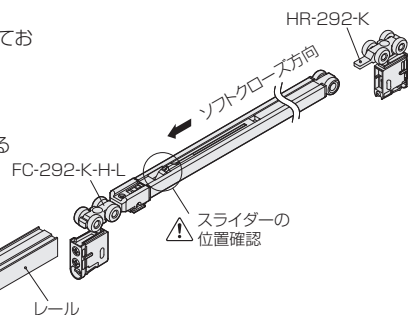
①スライダーが図の位置になっているか確認します。
なっていない場合は、押して戻しておきます。

ご注意

ソフトクローズを正しく動作させる
ために、必ず確認してください。

②レール取付けの前に、図の
方向で上部吊り車をレール
内に挿入します。

③上枠にレールを取付けて
ください。



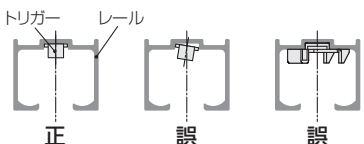
4. トリガーの取付け

①トリガーをトリガー取付け用治具にセット
します。

②「2.レールの穴あけ」であけた穴⑥に右
記治具を図に示す方向でレール内部に押
し込み、添付ねじでトリガーを固定します。

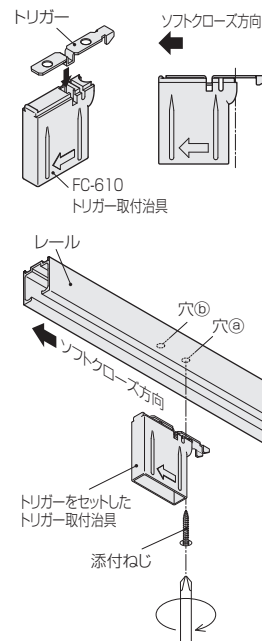
ご注意

●治具はトリガーが完全に固定されるまで、押し当
て続けてください。
●トリガーをレールに取付けたときにトリガーが
レール内の溝にまっすぐ入るようにしてください。



●必ず手回しドライバーで締め付けてください。
●トリガーが溝に入っていない状態でねじを締め
め付けると、トリガーが変形します。

③完全に固定されたら、取付治具を下に引き
抜き、残りの穴⑥をねじ止めしてください。



5. 下部ガイドの取付け

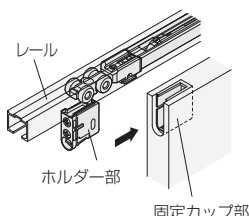
①下部ガイドを床の所定の位置に取付けて
ください。
垂直に戸が吊り込めるよう、取付け位置に
注意してください。

■戸の吊込み

①下部ガイドに戸の下部ガイド溝を差込
みます。

②固定カップ部にホルダー部をしっかりと
差込みます。

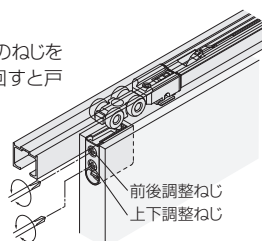
※しっかりと差込み、抜けないことをご
確認ください。



■戸の位置調整

①戸を吊ったままで、ホルダー部の上のねじを
回すと戸の前後調整、下のねじを回すと戸
の上下調整ができます。

※調整時に戸を持ち上げると、
調整しやすい場合があります。



※ソフトクローズの速度調整はできません。